



2025年6月 公益財団法人兵庫県健康財団 がん登録室

目 次

I.概要 全国がん登録とは ・・・・ 届出の流れ ・・・・・ ••••• ? 1.全国がん登録届出申出書作成から届出まで 2. 担当者がまず確認すること □ 接続確認 □ 届出情報の抽出方法 □ 入力方法 □ 提出方法 届出に必要なもの ・・・・ 1.マニュアル 2.電子届出票ファイル(PDFファイル) 3.がん登録オンラインシステム(GTOL) 4.参考資料6 届出対象の抽出方法 ・・・・・ 1.令和7年度(2025年度)の届出対象 2.届出の対象とならないもの 3.がんの種類 4.情報源について Ⅱ.届出 9 1.電子届出票(PDFファイル)のダウンロード 2.届出申出書の作成(1ページ目) 3.届出票の作成(届出情報の入力)・確定 a.電子届出票(PDFファイル)に直接入力 b.がん登録専用ソフト等を利用する(csvファイルを添付する) 4. 届出票の提出 a.がん登録オンラインシステム(GTOL)で提出 b.がん登録オンラインシステム(GTOL)以外で提出 □ 代行(代理アップロード) □ がん登録共通届出システム(GTS) 5. 届出の時期

Ⅲ. 遡り調査 ・・・・・・18

IV. 個人情報の保護 ······19

1.秘密保持と罰則

2. 届出作業から見た安全管理対策

3.がん登録情報を利用する場合

V.付 録

1.届出票作成例 ·····	21
2.電子届出票⇔全国がん登録届出マニュアル2025	
対応参照ページ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
3.問い合わせ先 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28

全国がん登録とは

がんと診断された全ての人のデータを国でひとつにまとめて集計・分析・管理する 仕組みで、がんの罹患、診療、転帰等の状況の把握・分析調査研究を推進し、がん 対策の推進に役立てることを目的として2016年1月から実施しています。

この仕組みは、「がん登録等の推進に関する法律(がん登録推進法・全国がん登録 届出マニュアル 付録[1-1] 参照)」で定められており、<u>すべての病院及び指定診療</u> 所は、原発性のがんについて初回の診断が行われたときは、兵庫県知事へ届け出る <u>ことが義務付けられています。</u>



1.全国がん登録届出申出書作成から届出まで



電子届出票ファイルはダウンロードしてから<u>60日</u>の有効期限が設定されており、有効期 限を過ぎると一切編集ができなくなります。提出後の審査によるデータ修正なども想定さ れますので余裕をもって提出されることをお勧めいたします。

なお、有効期限を過ぎてから修正が必要な場合は、ダウンロードからの作業となりますの でご注意ください。

2.担当者がまず確認すること

□ 接続環境

インターネットに接続可能なパソコンはあるか確認してください。 電子届出票ファイル(PDFファイル)のダウンロードに必要です。

□ 届出情報の抽出方法

届出対象者の抽出には、カルテ等、複数の情報源から情報を収集する必要があります。

登録すべき症例を効率よく見つけることができる方法をご検討ください。

□ 入力方法



□ 提出方法

届出情報の提出方法は、2種類あります。

a.がん登録オンラインシステムで提出 b.がん登録オンラインシステム以外で提出

届出に必要なもの 2025年4月に改訂されました! 最新版をご準備ください 全国がん登録届出マニュアル2025(ダウンロード版) https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/can_reg/national/hospital/ pdf/ncr_manual_2025.pdf

 がん登録オンラインシステム(GTOL)利用マニュアル(医療機関ユーザー向け) https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/can_reg/national/hospital/ e-rep/online.html

2. 電子届出票ファイル(PDFファイル) ※詳細は本手引きP.9~P.13参照

下記サイトから、電子届出票ファイルをダウンロードしてください。

◇がん情報サービス(全国がん登録届出支援サイト) https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/can_reg/national/hospital/ e-rep/enotification_info.html

3. がん登録オンラインシステム(GTOL)

GTOL以外のインターネット からの届出はできません

作成した電子届出票を提出するために必要です。 まだ利用されていない医療機関の方は、下記サイトから利用手続きをしてく ださい。

◇GTOLご利用手続きサイト

https://entry.gtol.ncc.go.jp

GTOLの利用にあたっては利用要件を満たす必要があります。 利用要件や利用手順等、利用に必要な資料は、こちらのサイトでご確認ください。

https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/can_reg/national/ hospital/e-rep/online.html

4.参考資料



1. 令和7年度(2025年度)の届出対象

2024年1月1日~12月31日の期間に、

・自施設において初めて「がん」の診断が行われた患者

・自施設において初めての治療等の診療行為が行われた患者

を届出対象とします。

(治療等には「経過観察」「対症療法のみ」も含まれます)

「診断」とは・・・

- ・必ずしも病理学的な確定診断を要しません。
- ・画像診断、血液検査、尿検査、肉眼的診断、及び臨床診断を 含みます。
- ・「医師がその腫瘍を"がん"と考えた=(イコール) "がん"と診断した」と判断します。

2. 届出の対象とならないもの

- 2015年12月31日以前に診断した症例
- ② 自施設で過去に届出した原発性の「がん」から転移、 または再発したがんの症例
- ③ 自施設で過去に届出した原発性の「がん」で死亡した場合の届出
- ④ 既往歴に「がん」があるが、自施設ではその「がん」に対して診断・ 治療等診療行為がない症例

【ケース1】 ひとつの医療機関で診断から治療を行った場合

	診断・治療・観察等を行いながら経過					
	受診	検査	診断	治療	経過観察	死亡
1	A _{病院}		届出不要			*
2	A _{病院}			届出		*

<解説> ① 届出不要

(がんが疑われ検査を行ったが、がんと診断されなかったため)

初回治療終了時の情報で届出票を作成

【ケース2】 複数の医療機関で診断から治療までを行った場合

	診断・治療・観察等を行いながら経過					
	受診	検査	診断	治療	▲ 経過観察	死亡
1	A _{病院}		届出		A病院	*
2	A _{病院}		届出	届出 B _{病院}	C病院	届出

<解説> ① A病院・・・診断した時点の情報で届出票を作成 B病院・・・治療終了後の時点の情報で届出票を作成

② C病院・・・死亡退院した時点の情報で届出票を作成 ※届出の際に自施設での死亡情報があれば、<u>備考欄に詳細を入力してください。</u>

3. がんの種類

- 悪性新生物及び上皮内がん
- 髄膜又は脳、脊髄、脳神経その他の中枢神経系に発生した腫瘍 (良性・良悪性不詳も含む)
- 卵巣腫瘍(全国がん登録届出マニュアルP.5に掲げるものに限る)
- 消化管間質腫瘍(GIST)

4. 情報源について

複数の情報源を組み合わせて、自施設に適した方法を見つけることが 必要となります。

自施設の情報の特徴をとらえて登録すべき症例を効率よく見つけ、不必要な情報を的確にふるい落とすことができる方法をご検討ください。

<参考>

①情報源の種類とその特徴

情報源	特 徴
レセプト病名	スクリーニングの手段として有効
退院時病名・サマリー	入院患者のみ、詳細な情報
外来(救急外来含む)病名	初診時に登録候補としておく
検査記録(血液検査・内視鏡・超音波検査等)	正確、専門用語が使われる
抗がん剤(処方箋・注射処方箋)の処方	
病理診断報告書	正確、専門用語が使われる
放射線診断報告書·放射線照射記錄	正確、専門用語が使われる
手術記録	専門用語が使われる
診療情報提供書·紹介状	
死亡診断書	
医師・診療科から	協力が必要

② がんの対象となるICD-10コード(院内がん登録運用マニュアル表1より引用)

	ICD-10)コード	部位	名称	標準病名集に存在する病名
C00	~	C97	-	恶性新生物	←
D00	~	D09	-	上皮内癌	←
D18.0			頭蓋内	頭蓋内血管腫	頭蓋内血管腫
D18.1			-	リンパ管腫	リンパ管腫
D32			\rightarrow	髄膜の良性腫瘍	←
D33			\rightarrow	脳および中枢神経系の良性腫瘍	←
D35.2	~	D35.4	\rightarrow	下垂体、頭蓋咽頭管、松果体の良性腫瘍	←
D42	~	D43	\rightarrow	脳および中枢神経系の性状不詳腫瘍	←
D44.3	~	D44.5	\rightarrow	下垂体、頭蓋咽頭管、松果体の性状不詳腫瘍	←
D45			-	真性多血症	←
D46			-	MDS	←
D47.1			-	慢性骨髓増殖性疾患	骨髓増殖性疾患
D47.3			-	本態性血小板血症	本態性血小板血症
D47.4			_	骨髄線維症	←
D47.5			-	慢性好酸球性白血病	←
D47.7			-	リンパ組織・造血器の性状不詳腫瘍	←
D47.9			-	リンパ組織・造血器の性状不詳腫瘍	なし

※本表に基づいて全国がん登録の対象を抽出することができるが、標準病名集がすべての ICD-10コードを含んでいない点等にも留意して利用すること

Ⅱ. 届 出

「届出の流れ」(本手引きP.2参照)を順に詳しく説明していきます。

1. 電子届出票ファイル(PDFファイル)のダウンロード



電子届出票ファイルの1ページ目は、届出方法に関わらず、必ず入力します。

	<<チェックが完了し	分 一 発行日付 有効期限 ていません>>	2025年04月05日
	全国がん登録	届出申出書	
届山裡	別を選択してください 別 図 日本語	□ CSVファイル添付	
電子/ ■編 1 3 ■CS 1 2 3	 ・届出専に病院・届出担当者情報を入力して、 ・届出専に情報を入力してください ・米最大10件まで入力できます ・「確定」ボタンを押して、PDFファイルを保有 Vファイル添付 ・届出担当者情報を入力して ・CSVファイルを添付してください ・「確定」ボタンを押して、PDFファイルを保有 ・CSVファイルを添付してください ・「確定」ボタンを押して、PDFファイルを保有 ・「確定」ボタンを押して、PDFファイルを保有 ・「確定」ボタンを押して、PDFファイルを保有 ・ 	てください ましてください てください ましてください	
病院•届出担当者 都道府景 病院等の: 病院等の所在地	新報を入力してください Am 兵庫県神戸市西区〇〇・・・		
管理者氏名 届出担当者氏名 届出担当者電話番号	兵庫太郎 神戸花子 078-・・・		E
届出担当者メールア 届出担当者FAX 届出票件数	ドレス kobehanako@		
ady ファイル内件数 添付ファイル内件数 コメント			E
初	期化	確定	

- ⑦. 届出種別・・・「届出票」または「csvファイル」を選択する。
- ⑦.病院・届出担当者・連絡先を入力する。
 ↓↓届出票(届出情報)入力後に、表示・入力・確認する↓↓
- ⑦. 届出票件数・・・直接入力での件数 添付ファイル件数・・・添付した「ファイルの件数」
- ②. 添付ファイル内件数・・・添付したファイル中の「届出件数」 コメント・・・補足事項があれば
- ⑦. 右下の「確定」をクリック ⑦右上の「発行日付」の表示確認

3. 届出票の作成(届出情報の入力)・確定

どのような情報を届出するのか、電子届出票の入力画面を例に示します。

	チェックすると入力できるようになります
((2)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)
\sim	
(\neg)	9555 E (abird) 8 (abird)
	©性別 □1.男性 □2.女性
ヘレノ レ	※全年月日 0.四日 1.明 2.大 3.昭 4.平 5.令 年 月 日
-	
	2.彩影响值所 高区则村以下
	■ ②例性 1.右 2.左 3.両例 7.例性なし 9.不明
	· (唐朝)(古)(古)(古)(古)(古)(古)(古)(古)(古)(古)(古)(古)(-1)(-1)(-1)(-1)(-1)(-1)(-1)(-1)(-1)(-1
(10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	E-00053822 1.03882045 2.00852045
	1.自動数で利用治療をすず、他施設に紹介またはその後の紙品不明 2.自動数で利用治療を無い。
\frown	
γ	19 4.他施設で有限治療を終了後に、自発設に受診
Z)	前 8.その他
	12 (1)11年末の名前的 2.15日本の私前的 3.16030
_	
	() 現代知識 () 4.1000月見 () 8.その他 () 7.不明
	(400.上皮内 410.服助 420.酸減リン/認知時 430.既接続時決測
	▲ 440.連編転移 □ 777.該当せず □ 499.不明
	度 (注意の注意を、新設め理学的 400.上版内 400.L版内 400.L版h 400.L版h 400.L版h 400.L版h 400.LL 40
	- 10月1日日 - 10月1日日 - 10月1日日日 - 10月1日日日 - 10月1日日日 - 10月1日日日 - 10月1日日日 - 10月1日日日 - 10月1日日日日 - 10月1日日日 - 10月1日日 - 10月1日日 - 10月1日日 - 10月1日日日 - 10月1日日日 - 10月1日日 - 10月1日 - 10月1日 - 10月1日 - 1011111 - 10111111 - 10111111111111
(約 約 約 約 約 約 約 約 約 1
\sim	日 単 回転血的治療の範囲 1.服務連携なし 4.服務連携あり 6.観血的治療なし 9.不明
	2 _ QARNING 1. 自動数で勝行 2. 自動数で勝行なし 9. 第行の有無不明
2)	0 回化学療法 1.自治設で勝行 2.自治設で施行なし 9.第行の有無不明
5/	浩 回内分泌療法 1.自動数で勝行 2.自動数で勝行なし 9.勝行の有無不明
\smile	日本の他と様 1.自動数で施行 2.自動数で施行なし 9.第行の有無不明
	G死亡日 □ 0.西田 □ 4.平 □ 5.分 年 月 日
	87

患者基本情報 重要な項目です。正しい情報を入力してください。

がん登録室では、県内の全ての届出を審査し、同一人物の同じがんは一つの データにまとめています。患者基本情報に誤りがあると、本来同一人物と扱うべき データが別人として登録される恐れがあり、兵庫県の正確な集計値に影響を及ぼ すことにもなりますので、入力の際はお間違いのないようご注意ください。

★患者基本情報	8 誤りの例 ★
【氏 名】	漢字誤り(同音異字)・・・阿部or安倍、菊池or菊地
【生年月日】	和暦選択誤り・・・昭和or平成、数字の入力誤り
【性 別】	男女ともある名前の性別入力誤り

② 腫瘍情報、③ 初回治療情報・その他

カルテの内容をもとに作成してください。退院サマリーや診療情報提供書(紹介 状)の情報も活用いただくことをおすすめします。 ※本手引きP.8「情報源について」参照



a. 電子届出票(PDFファイル)に直接入力

電子届出票ファイル(PDF)の2ページ目以降に直接入力する方法です。

1. (2ページ目以降に) 必要項目を入力する。





1ファイルに10件まで入力できます。

11件以上届出する場合、10件ごとにダウンロードから再度行ってください。

編集可能期間は

60日間です!

ダウンロード後から

2.最後に(1ページ目の)「展出申出書」を確定させる。(本手引きP.10も参照の)	こと)
---	-----

	①「届出票」の「夕を確認する。
全国がん登録 届出申出書	
届出版 たください 編出版 【	②「庙工宗什致」を確認9る。 (直接入力での件数が表示される。)
電子届出ファイルの使い方 ■EAE 1. 届出申由信に御言:名助出版情報を入力してください 2. 届世に内容の入力できます 3. 「確定」ボタンを押して、PDFファイルを解存してください ■CSVファイルを付	③補足事項があれば、「コメント」に入力する。
1. 品は中が毎年に続け、各部利益者で構成を入力してくたさい 2. ロジナイルを分析でくてださい 3. 補助し ボランを押して、PGFフィルを保存してください	④右下の <mark>確定</mark> ボタンをクリックする。
都成時後の時台地 民趣県种戸市西区〇〇・・・ 管理者氏名 民趣	
届出担当者氏名 神戸 花子 届出担当者電話番号 0 7 8-・・・	し、日本に、第二日的小衣小される。
添約ファイル内件数 コメント	以上で「確定完了」です。
	歴史ボタンを亡りずに 」
	唯たハラノを応119に!
	<form></form>

b. がん登録専用ソフト等を利用する(csvファイルを添付する)

がん登録専用ソフト(Hos-CanR Lite(※))等から出力した届出対象情報(csvファイル)を電子届出票ファイル(PDF)に添付する方法です。

- 1. (専用ソフトを利用して)必要項目を入力する。
- 2. (専用ソフトから)csvファイルを作成する。
- 3. 電子届出票ファイル(PDF・電子届出申出書・1ページ目)に、csvファイルを 下記 ①→②→③→④ の順で添付する。
- 4. 届出申出書を確定させる。 右下の確定ボタン(⑤)をクリック(押下げ)し、右上に発行日付(⑥)が入っていれば、「確定完了」です。(本手引きP.10も参照のこと)

		6 外行日付 有効期間 2025年04月05日 <<チェックが完了していません>> 右下の「確定」ボタンを押してください
◎ CO病売届出ファイル_202301120845C		全国がん登録 届出申出書
	届出種別を近属出種別	□ 届出来 CSVファイル添付
	電子届出フ ■届出票 1. 届出電 2. 届出電 3. 「確認	アイルの使い方 P出書に病院・風出担当省情報を入力してください Rに情報を入力してください &と10時マモン方できす と」ボタンを押して、PDFファイルを保存してください
2	CSVファイ 1. 届出 2. CSVフ 3. 「確認 病院・届出担当者情報:	/ルが付 い場合(物) アイルを運付してください と) ボタンを押して、PDFファイルを保存してください を入力してください
	都道府県 病院等の名称	
	病院等の所在地	兵庫県神戸市中央区〇〇町
	管理者氏名	兵庫 太郎
	届出担当者氏名	兵庫次郎
	届出担当者電話番号	
	暦出担当者メールアドレス 届出担当者FAX	078.******
	届出票件数	
	添付ファイル件数	
	添付ファイル内件数	
	אעאב	
	初期化	(全年約256次年) 6 定

※Hos-CanR Liteを使用する場合、利用申請が必要です。 https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/can_reg/national/hospital/ e-rep/hoscanrlite.html



を参照してください。

全国がん登録では数 年以内に完全オンライ ン化を予定しています。 未利用の医療機関に おかれましては、GTOL によるオンライン届出を ぜひご検討ください。

【参考】がん情報サービス (医療関係者向け)>がん登 録>全国がん登録>病院・ 診療所向け情報>全国がん 登録への届出>がん登録オ ンラインシステム



b. がん登録オンラインシステム(GTOL)以外で提出

□ 代行(代理アップロード)

やむを得ない理由でオンラインシステム を利用できない施設に限ります。

兵庫県健康財団がん登録室から送付するCD-Rに電子届出票を 保存して提出する方法です。

(兵庫県健康財団がん登録室から送付するCD-R以外の電子媒体 での届出は、セキュリティ対策によりお取り扱いができません。)

1 兵庫県健康財団がん登録室へCD-Rの発送依頼をする。
 (TEL: 078-793-9340)

- ※ 3営業日以内を目途に、下記3点を送付します。
 - 1. CD-R
 - 2.送付書
 - 3.返信用簡易書留封筒
- ② 電子届出票をCD-Rに保存し、発送する。

※ 作成した電子届出票を
 1. CD-Rに保存し、
 2.届出内容を記載した「送付書」とともに
 3.返信用簡易書留封筒にて
 返送してください。



- ③受領通知の確認をする。
 - ・兵庫県健康財団がん登録室で代理アップロード後、担当者の方へ 受領通知(メールまたはFAX)を送信しますので、ご確認ください。

□ がん登録共通届出システム(GTS)

院内がん登録と全国がん登録が同時に届出できるシステムで、 院内がん登録実施施設(がん診療連携拠点病院等)が利用可能です。

「院内がん登録2024年症例集計(0年集計)」のデータ収集期間内にGTSで提出した院内がん登録105項目のうち、全国がん登録と共通の26項目を、全国がん登録へ同時に提出することができます。



兵庫県健康財団がん登録室では、全国がん登録項目のみ収集して受 理・審査をしています。

GTSの利用方法、VPN接続マニュアル等は、国立がん研究センター院内がん登録のサイトを参照してください。



【重要】2024年診断症例(※1)については、 <u>2025年12月26日(金)までに</u>届出をお願いします。

病院等の別	2024年診断症例の 推奨届出時期
がん診療連携拠点病院	2025年8月末日まで
その他の院内がん登録 実施病院等	2025年9月末日まで
上記以外の病院・指定診療所	2025年12月26日まで 随 時

 ※1 2024年診断症例とは、診断日が2024年1月~同年12月末に該当する症例です。
 ※2 2016年1月1日以降の診断症例で、未届け(届出漏れ)のものがある場合は、上記期間内に 合わせて届出してください。

~GTS経由で届出予定の医療機関のみなさまへ~

- ① GTSを利用して「院内がん登録2024年症例集計(0年集計)」へ届 出を行った場合は、当該内容について、GTOLから全国がん登録へ 改めて届け出る必要はありません。
- ② GTS経由で複数回届出した場合、全国がん登録システムには全ての 届出がその都度アップロードされるため(重複)、「どの届出データを 全国がん登録として採用するのか」、事前にご連絡ください。
- ③ GTS経由で届出された場合、届出データの確定に時間を要するため、 当室での届出内容の確認は、推奨届出時期を過ぎてからになる可能 性があります。あらかじめご了承ください。



「遡り調査」とは、国が、都道府県から提出された「がん登録 届出情報」と、市町村長から提出された「死亡者情報票」とを照 合し、がんの罹患の届出のない者が死亡者情報票によりがんで 死亡したと判明した場合、その情報のもととなった「死亡診断 書」を作成した医療機関に対し、遡って調査するものです。

③ 遡り調査の対象となった医療機関には、遡り調査に ついて調査依頼をしますので、届出マニュアル及び 調査依頼時に送付する資料をご確認ください。

遡り調査票 見本

: 遡り	調査	<u>≡</u>	ばん登	纪述	細り調査専介							
_	_		11370丑		四7时且来① 	0000001						
死亡診断書のがんについて				1通1	1通常回答							
①病院等の名称				1300	9_東京都病院							
(2)餘)	市 段音	時		12	345 (全半角16文字)							
③力:	ナ氏名	i -		2	<u>コクリツ</u> (全角カナ10文字) メイ タロウ (全角カ	(ナ10文字)						
€£	名			氏	国立 (金角10文字) 名 太郎 (金角10	(文学)						
3 11 3	別			✓ 1.	男性 2.女性							
@生	年月日	1		✓ 0.	西暦 1.明 2.大 3.昭 4.平 5.令 1990 年 5月	31 🔒						
(7)881	ticata (f	185	都道府県選択	東京	路 💽 日本単	角40支制)						
~ 1 01			市区町村以下	中央	区隔地							
12	B	性		<mark> </mark>	右 2.左 3.両側 7.側性なし 9.不明							
痛		inin in	大分類	<死!	亡票に記載の通り変更なし>							
種	(SIM)	Notes III.	肝細分類	<死1	亡票に記載の通り変更なし>	C71.0						
現	81	建診断	組織型・性状	<死	亡票に記載の通り変更なし>	8000/0						
	17.83	新施設		7 1.	自施設診断 🔄 2. 他施設診断							
診断	02	療施設		 1.自筋酸で初回治療を切め 2.自筋酸で初回治療を開始 3.依筋酸で初回治療を開始 3.依筋酸で初回治療を練び後に、自筋酸に受診 4.他筋酸で初回治療を終了後に、自筋酸に受診 8.その他 								
領報	88	新根拠		2. 転移巣の組織診 2. 転移巣の組織診 3. 細数診 4. 部位特異的鍵幕マーカー 5. 臨床検査 6. 臨床診断 9. 不明								
	8 R	見経緯		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								
進行	82	展度・注	治療前	✓ 40	10.上皮内 410.服局 420. 領域リンバ節転移 430. 隣接鋤強没和 10.遠隔転移 777. 該当せず 499.不明							
度	0#	瞑度・	術後病理学的	✓ 400. 上皮内 410. 限局 420. 領域リンパ節転移 430. 隣接鍵離漫調 440. 遠隔転移 660. 手術なし、術前治療後 777. 該当せず 499. 不明								
	観	回外科	神的	✓ 1.	自施設で施行 📃 2.自施設で施行なし 📃 9.進行の有無不明							
	血 的	②鏡視	ł۴	7 1.	自施設で施行 📃 2. 自施設で施行なし 📃 9. 施行の有無不明							
±m.	治療	④内根	は鏡的	✓ 1.	自施設で施行 🛄 2.自施設で施行なし 🔛 9.施行の有無不明							
回	346	8 48 1	1的治療の範囲	✓ 1.	離審遺残なし ── 4.腫瘍遺残あり ── 6.額血的治療なし ── 9. 不明							
激	÷	⑥放射	錄瞭法	1.自施設で施行 2.自施設で施行なし 9.施行の有無不明								
	の 40	⑧化导	總法	1.	自筋設で施行 📝 2.自施設で施行なし 📃 9.施行の有無不明							
	治	回内分	论療法	1.	自筋酸で施行 📝 2. 自筋酸で施行なし 📃 9. 施行の有無不明							
	300	ゆその	他治療	1.	自施設で施行 📝 2. 自施設で施行なし 📃 9. 施行の有無不明							
8元	ĊВ			✔ 0. 西暦 4.平 5.令 2018 年 1月 2日								
備考				死亡! 死亡!	際に記載の原発部位:脳、脊髄、脳神経その他の中枢神経系/大脳 際に記載の病理診断:良性腫瘍 (企半角)1	28文字						

IV. 個人情報の保護

病院等における個人情報は、「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な 取扱いのためのガイダンス(厚生労働省)」に基づいて適切に取り扱うことが求めら れておりますが、がん情報については、別途、がん登録等の推進に関する法律(が ん登録推進法・全国がん登録届出マニュアル 付録[1-1] 参照)において個人情 報の保護について規定されています。

1. 秘密保持と罰則

がん登録等の推進に関する法律(がん登録推進法・全国がん登録届出マ ニュアル 付録[1-1] 参照)では、病院等において届出に関する業務に従 事する者または従事していた者は、その業務に関して知り得た届出対象情 報に関するがんの罹患等の秘密を漏らし、みだりに他人に知らせ、又は不当 な目的に使用してはならない、とされており、違反した場合の罰則が定めら れています。

2. 届出作業から見た安全管理対策

兵庫県健康財団がん登録室では、個人情報の安全管理対策のため、国 が定める「全国がん登録における個人情報保護のための安全管理措置マ ニュアル」に従い、下記a~cの対策を取っておりますので、ご理解のほどよ ろしくお願いいたします。

a. 届出情報に関する問い合わせ

- 原則として、がん登録オンラインシステム(GTOL)、または 文書照会(追跡機能あり)にて行います。
- ★ 電子メール、FAX、普通郵便(追跡機能なし)での個人情報の問い 合わせは禁止しています。
- <u>b. 提出方法の限定</u>
 - がん登録オンラインシステム(GTOL)での提出を推奨します。 (やむを得ない理由により、GTOL が利用できない場合に限り、 がん登録室より送付する CD-R で提出してください。)
 - 🗙 上記以外の方法を原則として認めません。
- c. 届出情報等の移送
 - 個人情報の資料(CD-R含む)を移送する場合は、兵庫県健康財団が ん登録室より送付した「返信用簡易書留封筒」を使用、もしくは「追跡 機能付き」の配送手段を利用してください。
 - 配送の封筒には「兵庫県健康財団がん登録室宛」、「親展」、「取扱 注意」を明記してください。
 - ★ 電子メール、FAX、普通郵便(追跡機能なし)での個人情報の資料を 移送することを禁止します。

3. がん登録情報を利用する場合

病院等は、自施設における院内がん登録、その他がんに係る調査研究のため、都道府県知事に対し、自施設から届け出たがん登録情報の提供依頼申出を行い、提供を受け利用することができます。

(がん登録等の推進に関する法律(がん登録推進法・全国がん登録届出マニュア ル 付録[1-1])第20条、全国がん登録 情報の利用マニュアル 第1版 参照)

提供を受けた利用者は、秘密保持の義務、適切な管理など遵守すべ き事項があり、自己又は第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又 は盗用したときの罰則が定められています。

データの取り扱いには十分ご注意ください。

V. 付録

1. 届出票作成例

届出情報は【診断施設】と【治療施設】の組み合わせによって、おおむ ね次の5つのパターンに分類することができます。

<パターン1> 自施設診断なし・自施設治療なしの場合・・・・・・・・・ 22ページ
<パターン2> 自施設診断なし・自施設治療ありの場合・・・・・・・・ 23ページ
<パターン3> 自施設診断あり・自施設治療なしの場合・・・・・・・・ 24ページ
<パターン4> 自施設診断あり・自施設治療ありの場合・・・・・・・・ 25ページ
<パターン5> 白血病・多発性骨髄腫(C42.0、C42.1)等の場合・・・ 26ページ

<パターン1>自施設診断なし・自施設治療なしの場合

[例]

- ・他施設で大腸がんの診断、治療を行い、経過良好にて退院した。
- ・がんと診断される以前から、自施設にて高血圧の治療を行っており、その後の経過 観察は自施設を希望された。
- ·2024年5月11日 自施設受診。経過観察開始。



自施設で治療を行っていない場合 ⑰~您は全てこのパターンとなります。

瞃	⑧側	性		🔄 1.右 🔄 2.左 🔄 3.両側 📝 7.側性なし 🔄 9.不明							
傷		7% the /	大分類	盲腸・結腸、直腸、肛門							
種	③ 原:	光部1 ⊻	詳細分類	その他の結腸 ユーで選択した腫瘍に C18.9							
類	⑩病	理診断	組織型・性状	対して ICD-0 コード 悪性腫瘍 が自動付与されます 8000/3							
	())))	断施設		□ 1.自施設診断							
	⑩治療施設			1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明							
				2. 自施設で初回治療を開始 他施設の診断根拠							
				3.他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 石明の場合、 白施設での防止検索							
診断				✓ 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 ○ 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 ○ 時にた診断を選択。							
情				8.その他							
報	B 1	新根拠		□ 1. 原発巣の組織診 □ 2. 転移巣の組織診 □ 3. 細胞診							
	④ あ 単 http:/// bit④ 診断日			4.部位特異的腫瘍マーカー 5.臨床検査 / 6.臨床診断 9.不明							
				✓ 0.西暦 4.平 5.令 2024 年 5 月 11 日							
	⑮発見経緯			□ 1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 □ 3. 他疾患の経過観察中の偶然発見							
	070701214			● 4. 剖検発見 ● 8. その他							
<i>)</i> #	⑮進	展度・氵	台療前								
行				● 440. 退陽転移 ● ///. 該当せず ● 499. 个明							
度	⑰進	展度・彳	标後病理学的	□ 400. 上反内 □ 410. 限局 □ 420. 領域 9 ノハ 即転移 □ 430. 隣接職 (5 友)							
		18外彩	的	□ 1.自施設で施行 2.自施設で施行なし □ 9.施行の有無不明							
	観	(1)(論注)	<u>т</u>								
	的	() 406170	4#Ah								
初	治療	@MM	現印								
		(2)観田	的冶療の範囲	□ 1. 腫瘍道残なし □ 4. 腫瘍道残あり □ 9. 不明							
療	そ	22放射	線療法	□ 1. 自施設で施行 🔽 2. 自施設で施行なし 🔄 9. 施行の有無不明							
	の他	⑧化学	療法	□ 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし 🔄 9. 施行の有無不明							
	し治費	@内分	泌療法	📃 1. 自施設で施行 📝 2. 自施設で施行なし 🔄 9. 施行の有無不明							
	原	じその	他治療	📃 1. 自施設で施行 📝 2. 自施設で施行なし 🛛 9. 施行の有無不明							
逾死	亡日			□ 0.西暦 □ 4.平 □ 5.令							
備考											
			(全半角128文字)								

[例]

- ・2024年3月11日 自施設初診。他施設から胃体部癌の治療目的で紹介。
- ・2024年3月17日

手術病理:管状腺癌、sm(粘膜下層にまで浸潤)、 リンパ節転移 8/32、断端陰性

左側のプルダウンメニ

・2024年3月27日

経過良好で退院。

胃切除術施行。

					を腫瘍に ヘコード						
				が自動付与さ	<u>5</u> 1111						
	⑧側'	性		□ 1.右 □ 2.左 □ 3.両側 ☑ 7.側性なし □ 9.不明							
腫瘍			大分類								
の種類	⑨原	発部位	詳細分類		16.2						
	⑩病	理診断	組織型・性状		211/3						
	① 診	新施設		□ 1.自施設診断 2.他施設診断							
				● 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過で、 の体部に正応して、	` 						
				■ 目施設に米院してい	,15.						
	12治	療施設		3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続							
診				□ 4.他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診	」を選						
町情				8.その他 択した場合、そのた	がんで						
報	13 18	断根拠		✓ 1. 原発巣の組織診 2. 転移巣の組織診 2. 転移巣の組織 4. のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	診し						
		-									
	(4)診	新日									
	⑮発.	見経緯									
				400. 上皮内 410. 限局 420. 領域リンバ節転移 430. 隣接職器浸潤							
進	⑩進展度・治療前			□ 440. 遠隔転移 □ 777. 該当せず							
行度				□ 400.上皮内 □ 410.限局	居浸潤						
	110進	長 度・1	前 使病理学的	🔜 440. 遠隔転移 🔜 660. 手術なし・術前治療後 🔛 777. 該当せず 🔛 499. 不明							
	観	⑬外科	的	<mark>,</mark> 1. 自施設で施行 📃 2. 自施設で施行なし 🦳 9. 施行の有無不明							
	血	⑩鏡視	·下	- 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし - 9. 施行の有無不明							
	の治	20内視	鏡的	□ 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし 🛛 9. 施行の有無不明							
初回	膫	②観血	的治療の範囲	✓ 1.腫瘍遺残なし 4.腫瘍遺残あり	:、 台唇のみ						
治療	7	22放射	線療法	□ 1. 自施設で施行 □ 1. 自施設で施行 □ 2. 自施設で施行なし □ 9. 施行の有無不明 「1. 自施設で施行	」を選択						
7.9%	0	⑧化学	療法	□ 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし 🔄 9. 施行の有無不明 する。	J						
	他治	@内分	泌療法	□ 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし 🔄 9. 施行の有無不明							
	療	ふその	他治療	□ 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし 🔄 9. 施行の有無不明							
⑩死亡日				□ 0.西暦 □ 4.平 □ 5.令							
備考											
				(全半角12R)	(文字)						
				(±+約120)	~ 11						

<パターン3>自施設診断あり・自施設治療なしの場合

[例]

2024年2月13日 下血、肛門部痛があり自施設初診。

2024年2月17日 自施設で生検(組織診)と CT を行い直腸癌(腺癌)と診断。 自施設では治療せず他施設に紹介。



自施設で治療を行っていない場合、⑰~⑮は全てこのパターンとなります。

睛	⑧側	性		🔄 1.右 🔄 2.左 🔄 3.両側 📝 7.側性なし 🔄 9.不明								
「「傷」の		7% 4 87 / L	大分類	盲腸・結腸、直腸、肛門								
の種	9原:	光 部1立	詳細分類	直腸 C20.9								
類	⑩病理診断 組織型・性状		組織型・性状	腺癌 8140/3								
	①診断施設			✓ 1. 自施設診断 2. 他施設診断								
				✔ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明								
				2. 自施設で初回治療を開始								
	12治	療施設		3.他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続								
診				- 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診								
断情				8.その他 自施設で診断したときは、								
報	(13)能	新根拠		✓ 1.原発巣の組織診 Ⅰ.原発巣の組織診 ○ 2.転移巣の組織診 検査結果が判明した日ではなく 検査施行日を診断日とする。								
				4. 部位特異的腫瘍マーカー 5. 臨床検査								
	④診	新日		✓ 0. 西暦 4. 平 5. 令 2024 年 2 月 17 日								
	15)発	見経緯		1. かん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 3. 他疾患の経過観察中の偶然発見								
		0.12.14		- 4. 剖検発見 📝 8. その他 9. 不明								
	⑯進	展度・氵	台療前	● 400. 上皮内 ● 410. 限局 ● 420. 領域リンバ節転移 ● 430. 隣接臓器浸潤								
進行				440. 遠隔転移 777. 該当せず ✓ 499. 不明								
度	①進	展度・彳	标後病理学的	▲ 400.上皮内 ▲ 410.限局 ▲ 420.領域リンハ節転移 ▲ 430.隣接職器浸潤								
		@bl€	láb	● 440. 逸階転移 ● 000. 于相なし、相則治療後 ● 7/7. 該当せり ● 499. 不明								
	観	@7M	нту 									
	皿的	⑩鏡視	T	1. 自施設で施行 / 2. 自施設で施行なし 9. 施行の有無不明								
źπ	治療	29内視	鏡的	┃ 1. 自施設で施行								
10	7.50	②観血	的治療の範囲	□ 1.腫瘍遺残なし □ 4.腫瘍遺残あり								
治療	z	②放射	線療法	📃 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし 🔤 9. 施行の有無不明								
	の曲	⑧化学	療法	Ⅰ. 自施設で施行 ✓ 2. 自施設で施行なし 9. 施行の有無不明								
	でいた	@内分	泌療法	□ 1. 自施設で施行 📝 2. 自施設で施行なし 🔤 9. 施行の有無不明								
	療 ③その他治療		他治療	Ⅰ. 自施設で施行 2. 自施設で施行なし 9. 施行の有無不明								
過死	⑧死亡日			0.西暦 4.平 5.令 年 月 日								
備考	備考											
				(全半角128文字)								

<パターン4>自施設診断あり・自施設治療ありの場合

[例]

2024年3月19日 市の乳がん検診で右の乳房に腫瘍を指摘され自施設初診。 MRI、超音波検査と生検(組織診)施行。

生検結果にて右C領域の腫瘍と右腋窩リンパ節に転移あり。 2024年3月21日 手術と化学療法を行う予定となる。

2024年3月26日 手術目的で入院。

右乳房切除術を施行。

病理結果:「Invasive ductal carcinoma.solid-tubular carcinoma,T2,10/20,断端陰性」

2024年4月10日 2024年4月28日

2024年3月30日

化学療法開始。 経過良好で退院。

⑨⑩について当てはまる選択肢 がない場合は、最も近いと思われ るものを選択し正確な情報を備考 欄に入力する。

腫	⑧側性		🖌 1.右	2.左	3.両側	刂 📃 7. 側性	なし 🔜 9. 不明	欄にス	、力する。			
偏の	05	225-0777-5-	大分類	乳房						•		
種	OR:	光라기꼬	詳細分類	C 乳房上	外側4分の	1				•	C50.4	
類	⑩病理診断 組織		組織型・性状	浸潤性導管	「癌(乳頭服	腺管癌、充	実腺管癌、	硬癌を含む)		•	8500/3	
	())))	断施設		✔ 1. 自施部	診断	2. 他施設診	断					
				1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明								
				✓ 2. 自施設で初回治療を開始								
	12111	療施設		3.他施設	そで初回治療	で開始後に	、自施設に受	診して初回治療を継	続			
診断				4.他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診								
情報				8, ケク地 1 原発単の組織診 2 新税単の組織診 3 細胞診								
16	③診断根拠			4.部位報	時異的腫瘍マ		5.臨床検査	E 6.臨	影断	9.不明		
	(4)診断日			✔ 0.西暦	_ 4.平 [_ 5. 令	2024 年	3月 19日				
		日 4 又 6為		🖌 1.がん様	診・健康診	断・人間ド	ックでの発見	例 3.他疾患の	e ² 観察中	の偶然発見		
	© Ħ.	見辁稈		🧧 4. 剖検発	睍	🗌 8.その	他	🦳 9. 不明		生検(組織	職診)な	どを行っ
	 ⑥進展度・治療前 ⑦進展度・術後病理学的 			400. 上尽	购 🧧	410.限局	<mark>√</mark> 420	.領域リンパ節転移	430. 🖡	て診断し	たときに	ま、検査結
進行				□ 440.遠隔転移 □ 777.該当せず □ 499.不明								
度				□ 400.上皮内 □ 410.限局 □ 420.領域リン/節転移 複数の検査が行われ								っ。 われたと
		(D) A F	άh	440. 递附	朝転移して	000. 于何な] 2 白体設つ	で施行たり	皮 _ //.該∃セ	9 不明	きは、最	も確かな	検査を、
	観		φy T			2. 日施設(で施行なし		下95 7 99	より早い	日に行: っ	った日を診
	的	19. 現代	. r			2. 自施設(で施行なし		个明	мпс 9	·0/0	
初	治療	御内視	娘り			」2. 目施設(で施行なし		个明			
回治			的冶療の範囲	✓ 1. 腥湯運					al.	9. 个明		
療	そ	迎放射	·線療法	1.目施設		2.目施設で	で施行なし	9. 施行の有無·	ጉማን	病理結果	「断端陰	性」
	の他	御化学	療法	✔ 1. 自施部	とで施行	2. 自施設で	で施行なし	9.施行の有無	無不明 =	=胆湯遉	残なし	
	治療	@内分	泌療法	1. 自施該	とで施行 🖌	2. 自施設で	で施行なし	9.施行の有無 9.施行の有無	不明			
	(1) ③その他治療			_ 1. 自施該	そで施行 🖌	2. 自施設で	で施行なし	9.施行の有無	不明			
過死亡日			0.西暦	4. 平	5.令	年	月日					
				病理結果:	Invasive o	ductal carc	inoma, solid	l-tubular carcinom	а			
備考	備考				R							
				L 107	「詳細な振	毎理結果が	が選択でき	ない場合は、備	考欄に	入力する。)	
						3 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -						

<パターン 5>白血病・多発性骨髄腫(C42.0、C42.1)等の場合

[例]

2024年5月10日 自施設初診。

他施設にて慢性骨髄性白血病の治療が施行され、寛解後の経過 観察目的に紹介された。

自施設で定期的に尿検査、血液検査等を実施し、経過を診る方針 とした。



瞃	⑧側	性		🛄 1.右 🔄 2.左 🔄 3.両側 🔽 7.側性なし 🔄 9.不明	٦							
「「瘍」の		ማራ ተጠረጉ	大分類	白血病、骨髄、血液								
の種	9 原:	7€部1⊻	詳細分類	白血病、骨髄(マクログロブリン血症を除く)								
類	⑩病	理診断	組織型・性状	慢性骨髄性白血病 9863/3								
	()))))	断施設		□ 1. 自施設診断 🖌 2. 他施設診断								
				1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の								
				2. 自施設で初回治療を開始 他施設の診断依拠が不明で、 自施設で検査を施行している	I							
	121治	療施設		3.他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回ためため								
診断				▲ 4.他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診	1							
情	新 青 											
ギ权	₿ 18	断根拠			3. 細胞診 6. 臨床診断 9. 不明							
					-							
	四部町口				\neg							
	⑮発.	見経緯		4. 剖検発見 8. その他 9. 不明								
			I. attach		٦							
進行	⑩進展度・治療前			□ 440. 遠隔転移 777. 該当せず 477. ホワ 血液や骨髄のがんの場合は 「777. 該当せず」を選択する。								
度	⑦准	屋底・2	新後病理学的	400. 上皮内 410. 限局 420. 領域	4							
		102/32. 1	11270-27-03	● 440. 遠隔転移 ● 660. 手術なし・術前治療後 📝 777. 該当せず 🛃 499. 不明								
	観	18外科	的	1. 自施設で施行 2. 自施設で施行なし 9. 施行の有無不明	තං 							
	血	⑩鏡視	<u>۲</u>	📃 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし 📃 9. 施行の有無不明								
	治	20内視	鏡的	📃 1. 自施設で施行 📝 2. 自施設で施行なし 🔛 9. 施行の有無不明	7							
初回	膫	②観血	的治療の範囲	🗌 1.腫瘍遺残なし 🔛 4.腫瘍遺残あり 🚺 6.観血的治療なし 🔛 9.不明	7							
治療	7	②放射	線療法	 □ 1. 自施設で施行 ☑ 2. 自施設で施行なし ☑ 9. 施行の有無不明 	٦							
145	0 m	③化学	療法	□ 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし 🛛 9. 施行の有無不明								
	他治	@内分	泌療法	□ 1. 自施設で施行 📝 2. 自施設で施行なし 🛛 9. 施行の有無不明	٦							
	膫	ぼその	他治療	□ 1. 自施設で施行 📝 2. 自施設で施行なし 🛛 9. 施行の有無不明								
修死	⑧死亡日			0.西暦 4.平 5.令 年 月 日	1							
					7							
備考												
				(全半角128文字)								

2. 電子届出票⇔全国がん登録届出マニュアル2025

対応参照ページ (下票に記載のページは「届出マニュアル2025」の記載ページです)

ェック [・] マ	すると入 全国	^{カでき}	るよ し え	うに	なり 録属	^{ます} 冨出票	【編』 有効 イル	集有交 期限を は開く	か <mark>期限:</mark> ダウ を過ぎてもパ 、が、届出票は	ンロードぞ スワードを 編集でき ^x	<mark>後 60日】</mark> へ入力すればファ ない。		
①病院	痔の名称		P.2	7									
2.188 2.188 2.188	禄番号		P.2	8			(全半角16	(文字)					
3カナ B	氏名		P.2	9	Ŷ		(全角カナ10文字)	メイ			(全角カナ10文字)		
④氏名			P.3	5	氏		(全角10文字)	名			(全角10文字)		
③性別			P.3		1.	男性 🗌 2.女性			L		Time i a constant		
③生年月	月日		P.3	2	0.]0.西暦 []1.明 []2.大 []3.昭 []4.平 []5.令 []年 []月 []日							
		都道府	県選択	R		*					(全半角40文字)		
乙酸町間	P.33	市区町	村以下	۴									
	創性		P.3	4	1.	右 2.左 3.神	前側 📃 7.側性な	tL 🗌	9. 不明				
瘍	and the state of the	大分類		P.3	5				※原発部	位が「不明	」の場合		
の後	原羌部位	詳細分	類	P.3	5				= 【⑧側性】 【⑨原発音	・・・7.側性 『位】	なし		
M	病理診断	組織型	・性物	ť (P.36	o∼P.37			大分類・・	・ その他	位不明(020.0		
1	診断施設		P.3	8	1.	自施設診断 🗌 2. 他施設	診断		_ 叶州刀洪	까가는마	四·1·93(COU.9		
			<u></u>		1.	自施設で初回治療をせず、	他施設に紹介また	はその	後の経過不明				
			_		2. 自施設で初回治療を開始								
12	治療施設		P.3	9	3.他施設で初回治療を開始後に、自施設に受給レイプ 回治療を継続								
診					4.	他施設で初回治療を終了後	12治療旅	22治療施設】8.その他の場合は必ず					
備					8.			【15発見経緯】4.剖検発見となる。					
W (13	診断根拠	P.4	0∼P.	.41	5.	原発果の組織診	3.細胞診	3. 釉胞診 □ 6 酶皮验断 □ 9. 不明					
						市业将其的腫瘍マーカー	5. 幽床検査	В	0. 幽休部	¢۳ 🗋	2.193		
0				2	0. 1	白眉 二十二 3.7	ドックズの発見の			細胞中の伊	就 路日		
13	発見経緯		P.4	.3	□ ····································								
					40	00.上皮内 410.限局	420. #	減リン	い節転移	430.隣接職	器浸潤		
進 10	運展度・注	台療前	P.4	.4	44	40.遠隔転移 🗌 777.該当	せず 📃 499.7	啊	【進展度区	分の定義】	P.24~P.26		
度	油属度・約	标卷病网	1学的	P	□ _4(45)0.上皮内 📃 410.限局		420.領	域リンパ節転移	5 43	0.隣接臟器浸潤		
	ACCORT OF T	10,000	23-93	<u> </u>		40.違隔転移 📃 660.手術	なし・術前治療後		777.該当せず	49	99. 不明		
	眼	的_P	.46~	~P.4	17	自施設で施行 📃 2. 自施設	殳で施行なし	9.	施行の有無不明]			
1 e	自動の観視	Г	.48~	-P.4	19	自施設で施行 📃 2. 自施設	役で施行なし	9.	施行の有無不明]			
채	台 砲内視	鏡的	P.50)∼P	.51	施設で施行 📃 2. 自施設	殳で施行なし	9.	施行の有無不明]			
	· ①観血	的治療	の範囲	IС	P.57	2遺残なし 📃 4. 腫瘍炎	遺残あり	6.	観血的治療なし	, 🔤 9	.不明		
治療へ	そ 回放射	線療法	P.!	53	1.	自施設で施行 📃 2. 自施語	殳で施行なし	9.	施行の有無不明]			
0	の ⑧化学	療法	P.5	4~	P.55	をしたしておけ 🗌 2. 自施語	殳で施行なし	9.	施行の有無不明				
11 27	台 @内分	泌療法	P.!	56	1.	自施設で施行 📃 2. 自施語	殳で施行なし	9.	施行の有無不明	1 【@死	亡日】		
뤴	* 13その	他治療	P.!	57	1.	自施設で施行 📃 2. 自施設	皮で施行なし	9.	施行の有無不明	自施設 場合の	とで死亡退院した しみ入力(当該がん		
沙死亡 日	8		P.5	8	0.	酉曆 🗌 4.平 🗌 5.令	年	月	B	以外で	の死亡を含む)		
満考			P.5	9		【備考欄】詳細な組織 名、通称名、ミドルネー 新住所、紹介元・紹介先	診断名、がん以 ム、旧姓、戸籍約 病院、死亡情報	外で0 記一文 ⁵ 取得終	D死亡診断 字情報、最 圣緯 など		(全半角128文字)		

全国がん登録の概要、 がん登録情報の利用・申出に関すること

▶ 兵庫県保健医療部 疾病対策課 がん対策班

〒 650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号 TEL 078-362-3202 E-mail shippeitaisaku@pref.hyogo.lg.jp



